

## 専門部会議事内容結果（要旨）

専門部会名	第6回総務部会
開催日時	平成 28年 6月 22日 18時 30分 ~ 20時 10分
開催会場	名寄市役所名寄庁舎4階大会議室
出席委員	長内部会長、中尾副部会長、白井副部会長、高木委員、寺尾委員、深井委員、稲場委員、東野委員、熊谷委員、梅野委員
事務局出席者	臼田部長、三島部長、田辺部長、川田部長、中村部長、小川部長、松島局長、馬場室長、佐々木課長、木村課長、石橋課長、渡辺主幹、菊池主査、山本主事
審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告事項 第2次総合計画搭載施策（基本計画）について</li> <li>・ 協議事項 基本目標について</li> </ul>
発言内容	<p>● 報告事項 各部会から、それぞれの部会での議論経過について報告</p> <p>【質疑】</p> <p>■ 委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食育について、保健医療福祉部会や教育文化スポーツ部会にまたがるものであるが、子育て支援での食育（Ⅱ-3-1-4）で、実施計画事業で「市立保育所での食育」とあるが、他の保育所、幼稚園でも食育をしている中で、市立保育所に限定する必要はないのではないか。</li> </ul> <p>◎事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市立保育所では食育計画を立てているため、限定的に記載した。食育について、市の方針と同様の考え方とならない可能性もあることから、行政として責任を持てる記載できる部分として市立保育所とした。前期計画終了後である2年後には、現在の幼稚園が全て新制度へ移行している可能性があり、その場合は同じ制度で保育所を運用することとなり、市立保育所に限定する必要がなくなる可能性がある。現在は、確実に実施できる部分での記載となった。</li> </ul> <p>■ 部会長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 答申後、市の考えで計画を変更することができるのか。</li> </ul> <p>◎事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民の皆様とともに作る計画であり、文言整理はあるかもしれないが答申は最大限尊重したい。</li> </ul>

■部会長 ・ご質問・ご意見がなければ、それぞれの部会で検討した基本計画について承認する。

● 協議事項

基本構想に位置付けられる5つの基本目標について、各部会から案を説明。基本目標Ⅰについては、今回の総務部会で協議を行った。

- ・基本目標Ⅰ「市民と行政との協働によるまちづくり」
- ・基本目標Ⅱ「市民みんなが安心して健やかに暮らせるまちづくり」
- ・基本目標Ⅲ「自然と調和した環境にやさしく快適で安全・安心なまちづくり」
- ・基本目標Ⅳ「地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまちづくり」
- ・基本目標Ⅴ「生きる力と豊かな文化を育むまちづくり」

【質疑】

■委員 ・基本目標Ⅰに位置付けられる、主要施策⑦「効率的な行政運営」で「公民が連携」とあるが、「官民連携」との違いは何か。公には社会福祉協議会などが入るのか。

◎事務局 ・次回の部会で詳細説明をさせていただきたい。制度が変わってきて、官民より広い範囲だと認識しているが、次回改めて説明させていただきたい。

■部会長 ・第7回総務部会で事務局より報告をお願いする。

■委員 ・前回欠席したため、顛末を見て疑問に感じたことについて。情報化の推進について、基本計画のⅠ-3-2の施策の基本的な方向性の中で、「検討します」と記載されている。他の施策は「推進します」となっているが、その考え方をお聞きしたい。

◎事務局 ・行政が独自に光ケーブルを引いており、民間の方にも活用していただけないかと考えている。しかし、色々な制約があり、すぐに推進できる段階ではなく、方策を検討する段階である。有効に活用できるよう前期計画期間で検討を行い、中期計画では推進できるように努めたいと考えている。

■委員 ・保有している環境を有効活用できるようお願いしたい。

	<p>◎事務局 ・ ICT そのものは推進していくが、光ケーブルの活用については検討していきたいと考える。</p> <p>■委員 ・ 一定程度方向性見えているものは推進しますと記載できるが、そうでなければ検討するに留めるといことですね。</p> <p>■委員 ・ 情報の地域格差が生じると言われているので、名寄市は格差が生じないように、今あるものを有効活用していただきたい。</p> <p>■委員 ・ 広域行政の推進について、名寄市立総合病院はこの地域で唯一 3 次医療を提供できる医療機関であるため、文言を追加するなどして表現することはできないか。</p> <p>◎事務局 ・ 市立総合病院は 3 次医療圏のセンター病院として指定されているので、3 次医療圏の中心的な医療機関であることは言えるが、実は、3 次医療圏のセンター病院を選定する際、旭川市を除くとされているため、札幌圏でもそうであるが、十分整備が行われているところを除いて、中核的なところが地方センター病院と指定を受けている。従って、3 次医療を記載することは、少し行き過ぎた表現になると考える。救命救急センターの指定も受けているが、これも旭川日赤病院が指定を受けているが、少し規模の小さい救命救急センターの指定を受けることができた。このような背景から、資料にあるような記載の仕方をした。</p> <p>■委員 ・ 丁寧な説明をいただきありがとうございました。</p> <p>■部会長 ・ 他に質疑・ご意見がなければ基本目標を承認することとする。</p> <p>● その他</p> <p>◎事務局 ・ 第 7 回の部会は 6 月 27 日（月） 協議内容は重点プロジェクト、基本構想</p> <p>今後のスケジュール  第 8 回総務部会 7 月 7 日（木）  第 9 回総務部会 7 月 11 日か 12 日で調整中  第 3 回策定審議会 7 月 19 日</p> <p>■委員 ・ 会議開催にあたり、資料の事前送付いただいているが、総合計画全体像や、どの部分を議論しているのか改めて確認したい。</p> <p>■部会長 ・ 欠席者への会議顛末の送付を改めてお願いしたい。</p>
<p>決定事項等</p>	<p>・ 基本計画  ・ 基本目標</p>